

秋の千葉開府900年記念イベント情報

千葉開府900年は、歴史を振り返りながら、未来の千葉市をつくる節目です。文化やスポーツを通じて人と人とのつながりを育み、次の100年へ歩みを進めましょう。
詳しくは、[千葉開府900年](#)
関都市アイデンティティ推進課 ☎245-5660 FAX245-5534

Freestyle Session World Finals CHIBA JAPAN 市民招待

1997年に米ロサンゼルスで始まった世界最高峰のブレイキンバトルが、13年ぶりに日本で開催！市民の皆さんをご招待します。

詳しくは、[CHIBA URBAN SPORTS SESSION](#)

日時 11月14日(土) (日本予選) 11:00～19:00
15日(日) (決勝) 10:30～20:00

会場 千葉JPFドーム 定員 各先着500人程度

申込方法 11月3日祝までに前記ホームページから。
*申込には予約サイトに個人情報などの入力が必要となります。

関スポーツ振興課 ☎245-5966 FAX245-5592

CHIBA URBAN SPORTS SESSION

「Freestyle Session World Finals」のほか、千葉公園の芝庭では無料で楽しめるスケートボード体験、モルック体験、ストライダー体験、ストリートグラフィックに加え、フードフェスなど盛りだくさんのアーバンスポーツイベントです。詳しくは、[【左記】ホームページをご覧ください。](#)

日時 11月14日(土)・15日(日)10:00～17:00

*時間は変更となる場合があります。

千葉シティトライアスロン大会・ワールドトライアスロンパラカップ

稲毛海浜公園周辺において、初心者からベテラン、障害者までさまざまな方が参加する「千葉シティトライアスロン」と、国内外のパラアスリートが参加する「ワールドトライアスロンパラカップ」を開催します。会場で選手たちを応援しましょう。ミニダイバーシティ駅伝も開催します。

詳しくは、[千葉シティトライアスロン](#)

千葉シティトライアスロン

日時 10月11日(日)7:00～16:00

ワールドトライアスロンパラカップ

日時 10月12日祝7:00～13:00

ミニダイバーシティ駅伝

日時 10月12日祝12:00～14:00

内容 3人1組で車いすレーサーなど3種目をリレーします。

会場 稲毛海浜公園周辺

関スポーツ振興課 ☎245-5966 FAX245-5592

交通規制にご協力ください

大会当日は、コース周辺で交通規制を行います。また、稲毛海浜公園内で、通行規制を行うほか、バスの運行に変更があります。ご協力をお願いします。

規制時間 10月11日(日)6:30～13:30ごろ
12日祝7:00～13:30ごろ

*稲毛海浜公園第1駐車場は10月10日(土)～12日祝は使用できません。稲毛海浜公園第2駐車場をご利用下さい。

バスの運休について（京成バス千葉セントラル）

10/10(土)終日～12日祝終日	高洲線(高浜車庫～稲毛海浜公園プールの区間)
10/11(日)7:00～13:30	海浜大通り・東京方面(海側)高浜線(海浜公園入口～稲浜ショップの区間)高浜線(アクアリンクちば～稲浜ショップの区間)
10/12祝7:30～13:30	高浜線(アクアリンクちば～稲浜ショップの区間)

*上記の期間、高浜線(アクアリンク行き)は海浜公園入口止まりとなります。

規制区域や時間、バスの一時運休は変更となる可能性があります。詳しくは、[【左記】ホームページへ。](#)

関千葉シティトライアスロン事務局
☎080-7684-7810 (平日11:00～17:00)

千葉市いちごマラソン参加者募集

「いちご」を味わいながら楽しく走る家族マラソンやリレーマラソンのほか、タイム計測を行う10キロメートルマラソンも楽しめます。当日は、ゲストとして上田藍さん(トライアスロン選手)が参加します。

日程 来年2月20日(土)

会場 市民ゴルフ場(若葉区下田町1005)

内容 ①10キロメートルマラソン(9:00スタート)
公道を含むコースを走り、タイムを計測します。
②家族マラソン(11:15スタート)
家族(2～5人)で一緒に約2.3キロメートルのコースを走ります。
③リレーマラソン(13:00スタート)
2～5人のグループで、1周約2.3キロメートルを順番に100分間走ります。

対象 ①高校生以上・②6歳以上・③小学生以上の方

定員 ①1,500人、②200組、③250組

料金 ①1人6,500円(Tシャツ付)、②1人2,500円、③1組12,500円

備考 未成年者は保護者の同意が必要。参加者全員にいちご1パックプレゼント

申込方法 来年1月20日祝までに、[千葉市いちごマラソン スポーツエントリー](#)から。

関いちごマラソン実行委員会 ☎488-5190 FAX237-6669

チバマチテラス
～千葉に根を張り、未来へつなぐ～

小学生の皆さんを対象に、「未来に残したいあなたの千葉市」を募集します。千葉市の好きな場所や好きな景色、好きな思い出の写真を選び、50文字であなたの想いを書いて応募してください。応募者の中から選ばれた50人には、素敵な特典があります。

詳しくは、[チバマチテラス](#)

応募特典

- ・レンギョウの記念植樹に参加
- ・オリジナルフラッグ・法被をプレゼント
- ・千葉開府900年記念パレードに参加
- ・パレードでの記念写真をプレゼント

申込方法 10月25日(日)までに
[【右記】申込フォームから。](#)

関(公社)千葉青年会議所
☎227-2054 FAX227-2055

千葉開府900年記念特別展
千葉まちアンソロジー
千葉氏がつくったまちの900年

千葉開府900年を迎えた千葉のまちは、千葉氏が本拠としたことに始まります。中世における交通の要地としてのまちを基礎に、近世にも町場として賑わい、近代になると県庁が置かれ「県都」として発展しました。千葉氏がつくった、まちの連続性と移り変わりに注目した展示を行います。

日時 10月10日(土)～12月6日(日)
9:00～17:00(入館は16:30まで)
月曜日(祝・休日の場合は翌平日)休館

会場 郷土博物館1階企画展示室

関郷土博物館 ☎222-8231 FAX225-7106

県庁舎旧本館

院内遺跡出土
中世瓦

千葉氏関連グッズを販売開始

千葉開府900年を記念して、千葉氏・千葉城をモチーフにしたオリジナルグッズが新登場。詳しくは、[ファブカフェちば](#)

販売開始 10月10日(土)から

販売場所 いのはな亭・カフェ&ショップ (FabCafe Chiba)

営業時間 10:00～16:30

関FabCafe Chiba ☎247-7428
都市アイデンティティ推進課 FAX245-5534

千葉湊大漁まつり

千葉の豊かな食・特産品・文化に触れ、千葉みなとエリアの海辺の魅力も体験できる千葉湊大漁まつりを開催します。

詳しくは、[千葉湊大漁まつり](#)

日時 11月3日祝
10:00～15:30
雨天中止

会場 千葉ポートパーク

内容

- ①千葉の食材などの特売コーナー＝外房イセエビ(勝浦産)の姿焼き、サザエのつば焼き、銚子名物漁師料理「てうし汁」、千葉市産野菜など。
- ②展示・体験＝軽自動車被害軽減ブレーキ体験、大型トラック試乗&VR体験、フリースロー体験、消防車両展示など。
- ③ステージイベント＝ダンスパフォーマンスやよさこいソーラン、ちばポートアンバサダーによるクイズなど。
- ④食のブランド「千」認定品販売、フェアトレード商品の販売、千葉のグルメが味わえる出店など。

注意事項 千葉ポートパーク駐車場は使用できませんので、公共交通機関をご利用ください。

*千葉みなとエリアで民間によるイベントが多数開催されるようになったため、千葉湊大漁まつりは来年以降の開催を休止します。

関千葉市民産業まつり実行委員会(観光MICE企画課内)
☎245-5282 FAX245-5558
千葉ポートタワー(当日のみ) ☎241-0125 FAX203-1588

千葉氏ゆかりの地を巡る
ウォークラリー

千葉常胤や千葉一族ゆかりの地に設置した「千葉氏ゆかりの地説明板」を歩いて巡り、7つのキーワードを集めて郷土博物館へ行くと素敵なプレゼントがもらえます。市内に残る千葉一族の活躍の歴史を感じながら、千葉のまちを散策してみませんか。

開催期間 10月10日(土)～12月6日(日)

場所 千葉氏ゆかりの地説明板(23カ所)
郷土博物館(景品引き換え場所)

参加方法など詳しくは、[千葉氏ウォークラリー](#)

関文化財課 ☎245-5962 FAX245-5992

グッズのラインナップ
・メッシュトートバック
・アクリルキーホルダー
・缶バッジ

グッズの最新情報は公式Instagramで発信しますので、[【左記】コード](#)からフォローをお願いします。

FABCAFE_CHIBA

*発売時にはデザインや内容が変更となる場合があります。

学芸員が選ぶ
今月の★イッピン★

宮島達男《地の天》 1996年 千葉市美術館蔵

たくさんの青色の数字が、円形に囲われた中で光り輝いています。LED(発光ダイオード)による光は全て異なるスピードで1から9へと変化していき、9の次は暗くなり、1からまた繰り返されていきます。本作は、LEDを用いた美術作品により1980年代から今日まで国際的な活躍を続ける現代美術家・宮島達男さんが、1996年の千葉市美術館開館記念展第2弾となる展覧会で発表し、当館のコレクションに加わりました。「地の天」という作品のタイトルから、星々がまたたく広大な宇宙が私たちの目の前に現れたように感じられますが、作家が長く人間の命や、生と死をテーマとしてきたことを踏まえると、それらの光は人々のかけがえない生命の光であるとも捉えられます。

「地の天」は、千葉開府900年記念特別展の開催に向けて修復作業が行われ、展示されています。世界情勢が不安定な現代において、作家が「幽けき光」と呼ぶその光に託した願いを美術館で体験していただけたらと思います。

関市美術館 ☎221-2311 FAX221-2316

「千葉開府900年記念特別展 月と星とー美術がつなぐとき」(9/16祝～11/23祝)で展示中です。

森学芸員